

令和 8 年度使用教科書の採択結果及び採択理由一覧

学校名： 附属高等学校天王寺校舎

令和 8 年 4 月 1 日 現在

科目名	発行者の略称	調査・研究の上、選定した理由
現代の国語	数研	評論教材のみに徹底していることから教材数が豊富である。定番のものからコロナ禍以降の新規の教材まで、また文芸や哲学から経済や科学まで幅広い分野のものを掲載している。社会や自分自身についてストレートに問いかけ、自問～考察を促すような教材が多く生徒の成長に寄与できそうな構成である。
言語文化	東書	古典、小説ともに定番教材が押さえられている。小説分野では羅生門と他の小説の読み比べをしている点で斬新であり、無理なく生徒の探究心を涵養し得る教材選定がされている。古典分野でも写真、図表などが多様で当時の風俗を学ぶことができると考える。
文学国語 2年	東書	小説に関して定番教材が一通りおさえられているだけでなく、随筆や詩歌、評論や戯曲など幅広い教材が収録されている。特に評論では、文学的文章へと誘うような内容の教材が選ばれている点特徴的である。また、生徒にとって興味をもてるような題材を扱った比較的新しい教材も多数収められている。
古典探究 古文 2年	筑摩	定番教材を生かしながら、古典「探究」に資するような幅広い教材が収録されている。また、各教材ごとに時代を示す年表が付されていたり、デジタルコンテンツも豊富に収録されており、生徒にとってわかりやすく、関心を引き付けられやすい構成になっている。さらに「実践」のページでは、様々な比較教材を用いて古文の読解を深めることができる。
古典探究 漢文 2年	筑摩	定番教材に加え、中国文学という広い枠組みの中で漢文を学ぶことができるような専門的な教材が広く収録されている。中でも「詩経大序」や曹丕「論文」といった、漢文を深く学ぶうえで欠かすことのできない教材が収録されている。また、各教材ごとに時代を示す年表が付されていたり、デジタルコンテンツも豊富に収録されており、生徒にとってわかりやすく、関心を引き付けられやすい。
地理総合 1・2年	帝国	GISや防災教育や国際的な地理的理解に従来以上の資料や統計を用いて体系的に標的にまとめている。系統地理的のまとめ方が徹底しており、生徒に多角的視点で地理的事象を学ばせる目的のためには効果的である。
地図 1・2年	帝国	地図の見やすさだけでなく、統計やデータも豊富であり、主題図も生徒の理解を助ける資料となっている。写真やデータの扱いも適切である。
地理探究	帝国	系統地理的内容、地誌的ともに記述が整理されている。内容の理解を深める図や写真も豊富で適切である。グラフや表のデータも最新のデータが豊富で、情勢の変化を十分に反映しており、読み取る力を養成できる。さらに、防災教育の内容が充実している。
歴史総合 1・2年	帝国	①各地域の前近代史への目配りが充実している。②各節の記述が見開き2ページでまとめられ、「学習課題」「確認」「説明」の考察課題の設定が適切である。③従来の日本史・世界史といった枠組みにとらわれない構成が有意義である。
日本史探究	実教	複数の学説を比較できる記述があり、多様な解釈を可能にさせる。各節ごとの主題が明確で、記述が丁寧であり、脚注も豊富であるため、生徒が主体的に時代像を構築するのに適している。
世界史探究	帝国	各部の導入（見通し）で時代の概観がよくまとめられており、本文の展開もわかりやすい。数種類のコラムや資料の内容、節ごとのまとめが有益である。
公共	実教	特に政治経済分野について幅広く網羅的に記述されており、生徒が自学自習しやすい作りになっている。また写真や図解を用いて、分かりやすく詳述されている。
倫理	清水	様々な思想のつながりや現代の諸課題との関連について分かりやすく記述されている。また細かい事項についても詳細に記述されており、生徒が参考にするのに最適である。
数学 I	東書	ページにあるQRコードを読み取るとグラフや図形が表示され、数学が苦手な生徒にも視覚的に理解することができる。また、「探究的な学習」に関わるページも用意されており、基本的な諸概念を習得した生徒たちを受験数学へと導くだけでなく、生徒の視野を広げようとする意図の見える良質な教科書であると感じる。さらに、付属データのPowerPointも教室での投影時に見やすいように大きな字で設定されているため、授業で非常に使いやすい教科書である。このように視覚的な理解を促す機能や、豊富な設問、丁寧な解説、見やすい付属データなどの点から本校の生徒の習熟度に差がある状況においても、すべての生徒に適した良質な教科書であると考えられる。

数学Ⅱ	東書	諸概念の説明が詳しく丁寧である。カラフルであり、色チョークによる板書やスライドをそのまま教科書にしたようなものとなっている。また、「数学の文化史」的要素も疎かにされておらず、よって数学が現実世界の発展にどのように貢献してきたかもよく分かるものとなっている。さらに、扱われている練習問題は“個々の概念を用いて解く問題”から“諸概念も融合して解く問題”へと穏やかに誘(いざな)う形となっており、系統性の強く感じられる教科書となっている。
数学Ⅲ	東書	紙面が非常に見やすい。また、基本的な概念をしっかりと習得した生徒を受験数学へと導くだけでなく、生徒の視野を広げる意図が明確に感じられる。さらに、設問の種類が豊富であり、例題でも丁寧に解説されている。応用問題や節末・章末問題にはヒントや考察に繋がる電子データのQRコードが記載されており、生徒が自学自習できるような工夫が施されている。また、付属データのPowerPointが教室での投影時に見やすいように大きな字で設定されているため、授業で非常に使いやすい。このように視覚的な理解を促す機能や、豊富な設問、丁寧な解説、見やすい付属データなどの点からどの習熟度の生徒にも適している。
数学A	東書	ページにあるQRコードを読み取るとグラフや図形が表示され、数学が苦手な生徒にも視覚的に理解することができる。また、「探究的な学習」に関わるページも用意されており、基本的な諸概念を習得した生徒たちを受験数学へと導くだけでなく、生徒の視野を広げようとする意図の見える良質の教科書であると感じる。さらに、付属データのPowerPointも教室での投影時に見やすいように大きな字で設定されているため、授業で非常に使いやすい教科書である。このように視覚的な理解を促す機能や、豊富な設問、丁寧な解説、見やすい付属データなどの点から本校の生徒の習熟度に差がある状況においても、すべての生徒に適した良質な教科書である。
数学B	東書	諸概念の説明が詳しく丁寧である。カラフルであり、色チョークによる板書やスライドをそのまま教科書にしたようなものとなっている。また、「数学の文化史」的要素も疎かにされておらず、よって数学が現実世界の発展にどのように貢献してきたかもよく分かるものとなっている。さらに、扱われている練習問題は“個々の概念を用いて解く問題”から“諸概念も融合して解く問題”へと穏やかに誘(いざな)う形となっており、系統性の強く感じられる教科書となっている。
数学C	東書	この教科書は紙面が非常に見やすい。また、基本的な概念をしっかりと習得した生徒を受験数学へと導くだけでなく、生徒の視野を広げる意図が明確に感じられる。さらに、設問の種類が豊富であり、例題でも丁寧に解説されている。応用問題や節末・章末問題にはヒントや考察に繋がる電子データのQRコードが記載されており、生徒が自学自習できるような工夫が施されている。また、付属データのPowerPointが教室での投影時に見やすいように大きな字で設定されているため、授業で非常に使いやすい。このように視覚的な理解を促す機能や、豊富な設問、丁寧な解説、見やすい付属データなどの点からどの習熟度の生徒にも適している。
物理基礎 1・2年	啓林館	本文や公式に対する補足文も、物理学的な本質を捉えた的確な表現で記述されている。また、例題には指針や求めた値に対する考察が豊富に書き添えられており、物理を学ぶ者にとって適切な内容構成である。特定の場合についての記述部分と一般的な場合についての記述部分とが徹底して分離されていることや、公式や語句など身に付けるべき部分がよく強調されていることなど、視覚的にも効果的なレイアウトでまとめられている。
物理	啓林館	本文や公式に対する補足文も、物理学的な本質を捉えた的確な表現で記述されている。本文内での論理展開が順序だっており、また用いられている図も簡潔で分かりやすく、初めて物理を学ぶ者にとって適切な内容構成である。特定の場合についての記述部分と一般的な場合についての記述部分とが徹底して分離されていることや、公式や語句など身に付けるべき部分がよく強調されていることなど、視覚的にも効果的なレイアウトでまとめられている。
化学基礎 1・2年	啓林館	探究活動や発展コラム、ページ下の注釈が充実しており、多角的な活用が可能である。また、注釈も含め、大学での学びにもつながるような内容や表現が用いられており、化学の本質への理解に繋げやすい。
化学	啓林館	探究活動や発展・参考のコラムおよびページ下の注釈が充実しており、多角的な活用が可能である。また、本文の表現や注釈での補足において、大学での学びの視点からも間違った認識をしないよう配慮されており(平衡定数の取り扱いなど)、先の学びにもつながるような工夫が随所になされている。化学の本質を理解するために適している。
生物基礎 1・2年	啓林館	探究課題をもとに実験や思考実験を行いやすい内容である。また、概念図などが多用され自主学習の際にも理解しやすい。(2年)単元の導入としての探究が充実している。分析や考察の発問が丁寧に思考しやすい。また、「答え」は教科書内にないので探究する楽しみを味わうことができる。
生物	啓林館	探究課題をもとに実験や思考実験を行いやすい内容である。また、概念図などが多用され自主学習の際にも理解しやすい。
地学基礎 1・2年	啓林館	参考を通して発展的内容に展開でき、地学への接続性がある。TOPICを通して、他教科の学習内容や日常生活における自然現象に展開することができ、生徒の興味関心を広げることができる。
地学	啓林館	一社しか発行していないため。本文内での論理展開が順序だっており、また用いられている図も簡潔で分かりやすく、適切な内容構成である。
保健体育 1・2年	大修館	図やイラストが豊富でわかりやすく、生徒の興味・関心を惹きつけやすい。各項には補足説明があり、継続的・発展的に生徒が学習を深めやすくなっている。また、特設項では様々な学習形態での課題が提示されており生徒が能動的に学ぶことができる。

音楽Ⅰ	教芸	全ての教材に目標が記されており、到達目標を意識しながら学ぶことができる。表現領域と鑑賞領域いずれも充実しており、楽曲を深く理解するための豊富な参考資料が掲載されているとともに、領域横断型授業に対応している教科書である。
美術Ⅰ	日文	幅広い分野からバランスよく図版や参考作品が掲載されており、授業が展開しやすい。また、表現のテーマごとに分けて特集されているため、生徒それぞれの持つイメージを具体的な作品構想に発展させる助けとして適している。文字や写真の大きさなどに工夫があり、見やすい。読者に向けた問いかけが、作品を鑑賞する手助けとなっている。
書道Ⅰ	光村	紙面が明るくすっきりして見やすい。文字や写真、資料などの大きさや配置・配色などの工夫により、ポイントがわかりやすく、図版も大きく鮮明である。また、随所に設置されたコラムや特集ページなどを通して、多角的で魅力的な話題が提示されており、生徒が教科書を主体的に活用しながら視野を広げるとともに、書の伝統と文化に対する興味・関心を高めていくことが期待できる。
音楽Ⅱ	教芸	表現領域と鑑賞領域いずれも幅広いジャンルの楽曲から構成されており、関連資料も豊富に掲載されているため、生徒たちが主体的に学習に取り組むことができる。また、発展的な内容についても多く記載があり、生徒の興味関心に応じて教科書を資料集として活用することもできる。
美術Ⅱ	日文	各題材の多くが問いかける文体で、その解決につながる視点や考え方がポイントとして提示されていたり作品の中に読み取らせる工夫がなされている。また、現代の作家・作品の資料やインタビューが多数取り上げられており、親近感を持って臨みやすい。
書道Ⅱ	光村	紙面がすっきりと明るく、図版も大きく鮮明で臨場感がある。古典や古筆、名筆の教材は、質・量ともに充実しており、見やすくわかりやすいよう、配置や見せ方に工夫が感じられる。また、随所に見られるコラムには、他の芸術分野や国語、歴史の学習にもつながる多角的な話題が提示されており、生徒の興味・関心を惹くものとなっている。
英語コミュニケーションⅠ 1年	増進堂	構成、内容共に近年本校英語科で取り組んでいるCLILを用いた授業の実践に適している。また、週2回の授業時間数に対して量が多すぎず少なすぎないものであり、インプット教材として適切である。
英語コミュニケーションⅡ 2年	いいずな	構成、内容共に近年本校英語科で取り組んでいるCLILを用いた授業の実践に適している。また、各課ごとに関連英文が用意されており、扱われている内容・分野についてより深く思考を促す授業の可能性が広がる。
英語コミュニケーションⅢ 3年	増進堂	様々なテーマの英文が収録されており、長文の要点を理解する活動等を通して、文章を正確に理解する力をつけさせることができる。また図やデータの読み取りも行うことができるオーセンティックな内容である。また、読んだ内容に関して意見交換し、書き、話す活動も充実しており、英語の発信力の育成にも資する構成である。
論理表現Ⅰ 1年	増進堂	生徒の実生活に根差した話題が多く生徒たちの生活に関連付けやすい。また、読んだ内容に関して意見交換できる内容が充実しており、英語の発信力の育成にも資する構成である。
論理表現Ⅱ 2年	増進堂	生徒の実生活に根差した話題が多く生徒たちの生活に関連付けやすい。また、読んだ内容に関して意見交換しながら、書き、話す活動も充実しており、英語の発信力だけでなく、書く力の育成にも資する構成である。
論理表現Ⅲ 3年	増進堂	1、2年生で培ってきた英語力が活かせるようなハイレベルなディスカッションやディベート活動に取り組める構成になっている。内容も、社会問題等深い思考を促す授業を実践しやすいような良質なテーマが豊富に扱われている。
家庭基礎	実教	定番教材が一通りおさえられている。各分野の章末にはズームアップや巻末に食品成分表があり、写真や図表が豊富である。生徒にとって興味をもてるような題材を扱っている。
情報Ⅰ	東書	大学入学共通テスト「情報」のサンプル問題の出題傾向の対応や同出版社対応の問題集及びデジタル教材が他社に比べ優れている。また、従来、中学「技術」・高校「情報」の出版社を揃え、一貫性のある学び（知識の系統性）を重視してきたが、それよりも他社間の扱われる学習事項の共通性、漏れが少ないことを重視することで生徒の進路の多様性や学習レベルに応じた授業を展開するために当該出版社発行の教科書を選択する。
理数探究基礎	啓林館	探究活動に必要な基礎的な資質・能力を育成するための様々な知識や手法が多く記載されている。具体的な活用例も豊富で、探究活動を実際に行ったことのない生徒が、何をすべきかがわかるように、探究の意義から発表の仕方まで一から丁寧に記載されている。また、生徒が探究活動をする上での参考書としても活用しやすいものである。